



金沢・LRT と暮らしを考える会 シンポジウム

公共交通が金沢の未来を拓く

「新しい交通システム」を考える

参加無料
定員 90 名

2017 年 6 月 10 日 (土)
14 時～ 17 時 (13 時 30 分開場)

金沢市近江町交流プラザ 集会室
(近江町いちば館 4 階) 金沢市青草町 88

2017 年 2 月、金沢市新しい交通システム検討委員会
が、「導入機種」として、「都心軸」を基本ルートとする、
「地上における専用走行空間」をもつ「BRT 及び LRT
が適当」と提言しました。

「新しい交通システム」が金沢都市圏の公共交通の軸と
なり、さまざまな都市活動を支えることが期待されま
す。一方で、渋滞するのではないかと、費用が高いので
はないかといった課題が指摘されています。

こうした状況を踏まえ、そもそも「新しい交通システム」
とは何か、導入によって私たちの街と暮らしはどう変
わるのか、改めて考えてみませんか。

基調講演

「新しい交通システム」の実現に向けて 都市交通政策の新しい潮流

中川 大 氏 富山大学副学長・京都大学名誉教授



専門は交通計画、都市計画。建設省、国土庁、東
京工業大学、京都大学を経て、2017 年 4 月、富
山大学副学長（都市政策担当）に就任。京都大学
で交通政策研究ユニットを運営し、人材養成と政
策支援で大きな成果を上げる。北陸新幹線の価値
を科学的に評価し、事業推進の理論を提供した。
「富山ライトレール」の実現にも深く関わった。
京都市交通局のアドバイザーをはじめ、全国各地
の鉄道・バス事業の技術顧問などを務める。

報告

福井の鉄道再生について 石川線活用への示唆

清水省吾 氏

NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会 (ROBA) 事務局長

意見交換

金沢の都市交通をめぐって



武蔵より南町を望む

【主催】 金沢・LRT と暮らしを考える会 <http://kanazawa-lrt.com/>

●問い合わせ E-mail: info@kanazawa-lrt.com / 電話: 076-263-3181 (14 時～ 17 時。担当: 綿^{わた})

【後援】 金沢中心商店街まちづくり協議会 / 石川県社交料飲生活衛生同業組合